

表3 ルーブリックと育成したい資質・能力

科目		ものバージョン	学年	1年		
月日		月日	班			
目標・ねらい		<ul style="list-style-type: none"> <li>・アイデアの具現化に対する創意工夫が検証されている。</li> <li>・制作物のメリット・デメリットについて理解できている。</li> <li>・わかりやすい発表資料で聞く人の立場でプレゼンテーションできている。</li> <li>・質疑に対して適切な答えができる。</li> </ul>				
育成すべき力	到達目標	レベル(評価の基準)				
		S	A(到達目標)	B	C	評価と理由
思考力・創造力	製作目標に 関し意欲的に 調査し新規の アイデアを取り 入れ生かして いる。	製作目標の製品 に対して調査や新 規のアイデアを取 り入れ飛躍的に改 善がされている。	製品に対する理解 と新規のアイデアを 取り入れ製作の見通 しがおおむねでき ている。	製品に対する調査検 討ができている。 具体的な製品製作の 立案ができている	製作目標とした製 品について、調査検 討ができている。	
相互協力・表現力	相互の立場 を理解し、役 割の分担が適 正に行われ協 力的に発表で きる。	各人の役割を理解 し聞き手の理解を 深める相互協力が うかがえる。 資料作りにおいて 相互協力ができて いる。質疑におい て十分に発表者の 意図を伝えること ができた。	聞き手に理解を 深める相互協力が うかがえる。 資料作りにおいて 相互協力ができて いる。発表に対す る協力の姿勢がう かがえる。	聞き手に理解を深 めるための具体的 な資料作りにおい て相互協力ができ ている	製作したもののメリ ット・デメリットを 共通に相互で理解し 発表資料の作成が できた。	
今日の発表を振り返って						